

## 学習・教育到達目標の詳細

JABEE 認定教育プログラム「建設工学」は、プログラム修了時点の修了生が確実に身につけておくべき知識・能力として、図 1 および以下に示す 3 分類 6 項目の学習・教育到達目標を設定しています。この学習・教育到達目標を達成できるように設計されたカリキュラムをもとに、7 年一貫・早期・実践教育を基本とする技術者教育を行います。

これらの学習・教育到達目標は、高知高専の教育方針，建設システム工学科の教育方針，専攻科並びに建設工学専攻の教育方針をもとに、1.2 に示す「育成しようとする技術者像」に照らして、プログラム修了者がその修了時において身につけるべき学習・教育到達目標として設定したものです。本校の創設以来の校是である「風格の高い人間・技術者の養成」を目標の第 1 に掲げ、高専の特色である早期一貫教育，実践的技術者教育という方針のもとに将来のエンジニアとしての基礎となる能力の修得を本科の主目標とし，それらを社会・地域のニーズに対応して応用・展開する能力や国際化に対応し得る能力の修得を専攻科の主目標として掲げています。

### 1. 基本的人格と社会的責任（技術者倫理）

(A) 社会との関わりに配慮した，徳性豊かで風格高い人間・技術者

- ① 地球環境との関わりの中で科学技術のあり方を学ぶこと
- ② 法律，経済，価値観，文化など幅広い教養基礎知識を理解し，相互理解を深めること
- ③ 技術者の社会的責任を，数多くの問題事例，疑似体験等を通して理解すること

### 2. 基礎的技術の修得と活用（技術者知識）

(B) 早期一貫教育による数学・自然科学や専門基礎に関する知識

- ① 7 年一貫教育として低学年から継続的な数学知識と応用を理解すること
- ② 自然科学の基礎から物理学的素養を中心とした継続的な自然科学知識を理解すること
- ③ 建設工学の専門的基礎知識を理解すること
- ④ 幅広い分野での物理現象の応用理解を深めること

(C) 実験・実習を重視した実践的技術

- ① 7 年一貫教育として低学年から継続的に実践的技術を習得すること
- ② 高度な専門分野の実践的技術を習得すること

(D) 地域特性を生かした環境・防災・情報などを含む総合的知識

- ① 低学年から継続的に最新情報技術の基礎知識を習得すること
- ② 高知県地域に必須の環境・防災・情報等の知識を総合的に学ぶこと
- ③ 専門的知識や防災に関する知識を系統的に理解すること
- ④ 幅広い工学基礎知識を理解すること

(E) 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力

- ① 日本語の記述方法・表現能力の基礎とそのプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を向上させること
- ② 基礎的な英語表現能力から，専門英語文献購読のための英語基礎構造を理解すること
- ③ 「聞く」，「読む」の技能に重点をおいて TOEIC テストに対応できる実践的な英語能力を身につけること

- ④「話す」,「聞く」に焦点をあてた英語によるコミュニケーション能力の向上を目指すこと
- ⑤いろいろな言語とその文化・社会について広い視野から触れること
- ⑥学術的な研究課題を総合的にまとめ, 論理的な記述力を高めること

### 3. 豊かな創造力と行動力 (技術者能力)

(F)豊かな創造力・指導力を持ち, 技術的諸問題を主体的に解決する能力

- ①基本的な専門知識と実践的技術から, 基礎的な学術研究課題を継続的かつ主体的に取り組むこと
- ②より高度で専門的課題や技術的諸問題に対して適応できる能力を身につけ, 豊かな創造力と企画力を養うこと

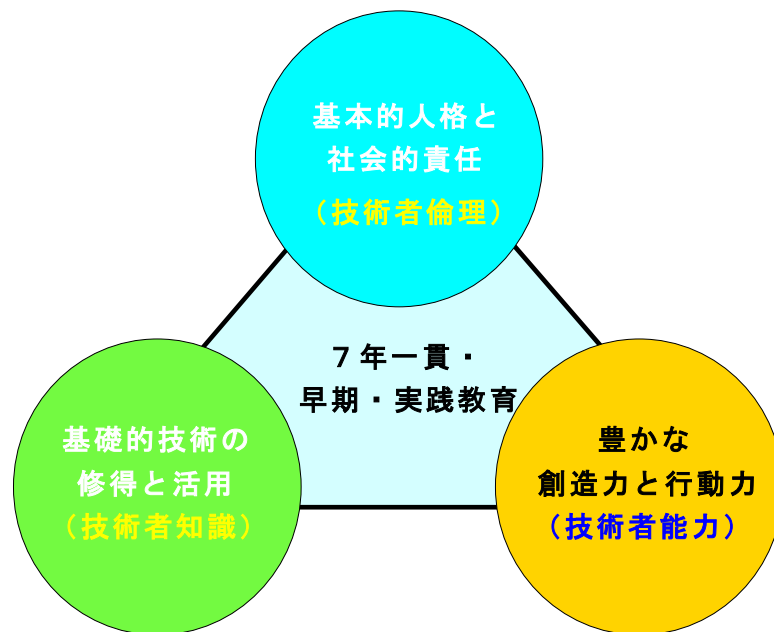


図1 学習・教育目標